公共空間利活用プロジェクトに関する企画チーム 第1回プロデュース会議の実施報告

公共空間利活用プロジェクトのキックオフミーティングとして、第1回プロデュース会議が開催されました。公募によって集まった企画メンバーは、環境づくりや地域協働活動の立ち上げ経験者、建築士等、幅広い分野の方々に参加していただきました。会議では、様々な角度から地域を盛り上げる活動について話し合いました。

- 1 日 時 令和5年6月30日(金)14:00~16:00
- 2 場 所 中央公民館 会議室1
- 3 参加者 企画メンバー7人
- 4 内容
 - (1) 公共空間利活用プロジェクトとは

別紙資料で概要の説明をしました。また、市内小学1年生から市へ寄せられた 外環上部丸山台広場の利活用アイディアを共有し、企画メンバーの柔軟で自由な 発想を生かしながら、公共空間を盛り上げる楽しい活動を一緒にプロデュースし ていくことを確認しました。

(2) 企画メンバーの自己紹介

企画メンバーの経歴や、企画の経験、一番印象に残っているイベントや祭り等 の自身の体験談を共有し、メンバー同士で気になったところを質問し合いました。

(3) 公共空間の使い方紹介

公共空間の使い方として、広沢地区エリアマネジメントの対象エリアである広 沢複合施設「わぴあ」の夏まつりや、市民広場を会場とした商工会青年部主催イ ベントを紹介しました。

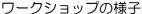
(4) ワークショップ

まちなかの空間を利活用するイメージを膨らますため、2チームに分かれて「まちなかで楽しく何をして遊ぶか」をテーマにワークショップを実施しました。お題に対して各チームで作戦会議し、アイディアを発表しました。

(5) 次回プロデュース会議

次回7月31日(月)のプロデュース会議では、公共空間の利活用のアイディアを話し合って「ヒト×コト×公共空間=?」の様々な可能性を探る予定です。







各チームのアイディア